

令和 3 年 4 月 1 5 日

二学部保護者 様

和歌山県立みはま支援学校
校長 植野 博之

学校における新型コロナウイルス感染症への対応について

平素は、本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、4月8日は始業式、4月9日には入学式を行うことができました。今年度も、新型コロナウイルス感染症の対策を保護者の皆様のご協力を得ながら、進めていきたいと考えます。

学校としても日々感染症対策を実施しておりますが、全国的な広がりの中で、「罹らない努力」「広げない努力」がより必要とされています。しかし、「どこで感染したかわからない」ことも多く、初動体制をいかに早くできるかが課題となってくると考えます。

つきましては、「PCR検査、抗原検査、抗体検査を受ける(た)」との連絡を徹底していきたいと思っておりますので、別紙を配付しますとともに、下記についても引き続きのご理解、ご協力をお願いします。

記

○健康観察における発熱等風邪の症状の把握とその後の対応について

- ・ 毎朝、登校前に自宅で体温を測り、健康観察表（土、日、休日も含みます）に正確に記録してください。また、前日の夜に発熱が認められた場合も報告をしてください。
- ・ 発熱、咳、咽頭痛、息苦しさ、強いだるさ、頭痛、下痢、嗅覚・味覚異常などの症状がある場合は、速やかに医療機関を受診してください。
- ・ 登校後、発熱が認められた場合は、連絡しますので、速やかなお迎えをお願いします。

○ご家族が濃厚接触者と判断された場合やPCR検査を受けた場合は、必ず学校に報告してください。休日等においても速やかに夜間・休日緊急時対応電話（050-5476-6040）に報告をお願いします。

最後に、人権を守ってください。この間の県内の学校からの報告はありませんが、過去に、SNS等でも風評被害や差別的な発言が出ています。誰も感染を望んでいません。感染者や濃厚接触者等に対する差別や偏見はやめましょう。